予防接種カレンダー

（平成26年4月1日現在）

種類	ワクチン	受ける回数	標準的な時期	乳児期										幼児期									学童期			
				2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	15か月	18か月	19か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳以上
定期接種	四種混合(DPT-IPV) ジフテリア:D 百日せき:P 破傷風:T ポリオ:IPV	計4回／1回～3回の間はそれぞれ20～56日(3～8週間)あける 3回目の後は1年～1年6か月後に1回接種	生後3か月～1歳に最初の3回を		①	②	③									④										
定期接種	二種混合(DT)	1回	11歳																						①	2期:11～12歳
定期接種	BCG	1回	生後5～8か月未満					①																		
定期接種	麻しん・風しん(MR)	2回／1回目は1歳以上2歳未満、2回目は5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間	**1歳になったらできるだけ早く受けましょう！**												①					②					
定期接種	日本脳炎	**1期**:6日～28日間隔で2回	3歳																①							
		1期追加:初回終了後、おおむね1年後に1回	4歳																②	③						
		2期:1回	9歳																					④		2期:9～12歳
定期接種	インフルエンザ菌b型(Hib)	計4回／初回は27～56日間隔で3回、その後7～13か月おいて追加1回	初回は生後2～7か月	①	②	③									④										
定期接種	小児用肺炎球菌	計4回／初回は27日以上の間隔で3回、その後60日以上おいて追加1回	初回は生後2～7か月	①	②	③								④											
定期接種	ヒトパピローマウイルス(HPV)	計3回＊女子のみ	13歳となる日の属する年度の初日～末日まで																							①②③
任意接種	水痘(水ぼうそう)	1回 保育所など集団生活に入る子は早めに受けるとよいでしょう												①		(②)		(注)予防効果を確実にするために2回接種								
任意接種	おたふくかぜ	1回 保育所など集団生活に入る子は早めに受けるとよいでしょう												①						(②)		(注)予防効果を確実にするために2回接種				
任意接種	B型肝炎(HBV)	3回(生後2、3、5か月) 母親がB型肝炎キャリア(保因者)の場合、健康保険で接種可		①	②		③																			
任意接種	インフルエンザ	13歳未満は2回(2～4週間隔)												毎年①②(10月、11月などに)												①13歳からは1回
任意接種	ロタウイルス	1価(2回接種)と5価(3回接種)の2種類、いずれも1回目は生後14週+6日までが推奨		①	②	③	1価は生後24週未満まで、5価は生後32週未満までに完了する																			

●予防接種のくわしい情報は国立感染症研究所／予防接種スケジュール http://www.nih.go.jp/niid/ja/schedule.html
●任意接種については日本小児科学会「日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュール」を参照
http://www.jpeds.or.jp/modules/general/index.php?content_id=9

■ は望ましい時期の例、①② などの数字はワクチンの種類毎に接種の回数を示しています。実際に接種する予防接種とスケジュールについては、市区町村の予防接種担当窓口、かかりつけ小児科医に相談しましょう。予防接種は法令等で変更になることがあります。